

今月のトピック

「地域包括ケア病棟」開設のお知らせ

今年6月に「地域包括ケア病棟」を開設します。

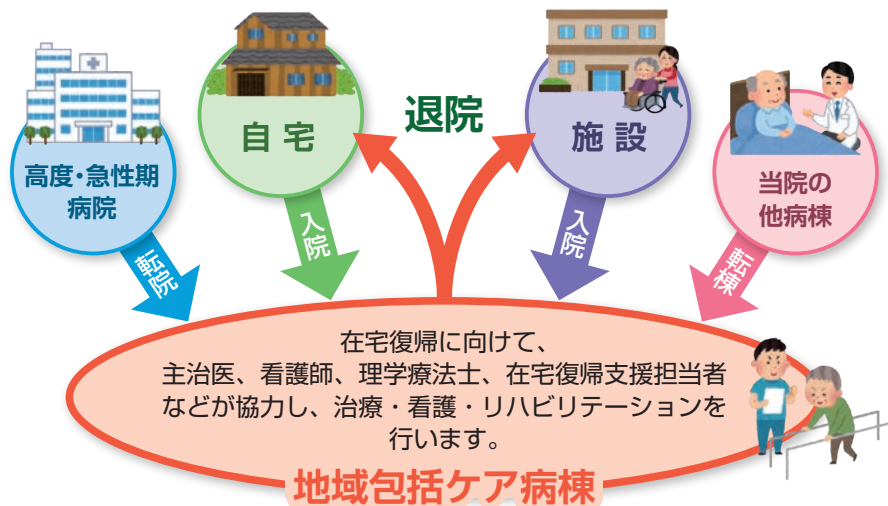
●「地域包括ケア病棟」ってなあに？

手術の後や急性期の治療が終了した後、患者さんに安心して自宅や施設に退院していただくため、在宅復帰に向けて治療や看護、リハビリテーションなどを行うことを目的とした病棟のことをいいます。

●どんな患者さんが対象になるの？

- ①急性期治療によって状態は安定したが、退院前にもう少し経過観察が必要な方
- ②急性期治療によって症状が改善し、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方
- ③自宅や施設における療養の準備が必要な方
- ④医療必要度が高く、在宅療養中の患者さんのご家族を支援するための入院が必要な方、などです。

〈イメージ図〉



地域包括ケア病棟に関することや、お問い合わせ・お申し込みについては、「医療福祉相談室」へご相談ください。

医療福祉相談室

電話：042-491-9237（直通）もしくは042-491-4111（代表）

FAX：042-492-4765（代表）

【月曜日～金曜日】 午前8時30分～午後5時00分

FAXにつきましては、終日ご送付いただけます。

登録医紹介



医療法人社団実幸会 石橋クリニック

住所 〒203-0014
東久留米市東本町8-9

電話 042-477-5566

FAX 042-477-5593

診療科 内科、小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 15:00~18:00	○	○	○	○	○	○	×

在宅診療 有

往診 無

訪問看護 有

駐車場 有

交通手段 西武池袋線東久留米駅東口より徒歩5分

皆様こんにちは、登録医で東久留米市の石橋クリニック副院長の角泰人（かくだいじん）です。複十字病院には、いつも大変お世話になっております。実は2007年から2009年までの2年間、複十字病院呼吸器内科グループの一端に加えて頂いたことがありまして、その際は職員として色々とお世話になりました。今もなお、複十字病院のジョギングの好きな皆様にお声をかけて頂いて、一緒に走ったり飲んだりする機会があります。

岐阜県の山の中で生まれ育ちましたが、その後21年間を京都で過ごし、2007年に初めて関東に出て来ました。もはや10年がたち、今年50歳になります。妻と3人の子供は関西出身なので、家の中の標準語は関西弁です。家は東久留米にあり、石橋クリニックには毎日自転車で通っております。石橋クリニックの標榜科は内科・小児科ですが、私は元・腹部一般外科医です。国際医療協力がしたくて大学で結核菌をテーマに研究をしたことが縁で、複十字病院で仕事をさせて頂く機会に恵まれました。2009年から内科全般をやり直し、小児科の勉強もさせて頂き、2014年4月から石橋クリニックに勤めています。

海外の医療にかかわることは今はありませんが、「国際保健」というのは当該国の地域の医療システムを住民とともに作っていくものである点、地域医療はまさに「国際保健・日本版」だ、と思いながら仕事をしています。外来診療だけでなく、在宅医療・特別養護老人ホームの嘱託医・産業医活動・乳幼児健診・医師会活動など、地域の一部であることを実感できる仕事がたくさんあります。在宅医療・介護関連などの多職種の皆様との連携、さらには地域の医療機関との連携も、自分の世界を広げてくれる貴重な機会です。地域の医療機関の間で「顔の見える」関係を作ることが重要、とはよく言われますが、複十字病院はまさに私にとって「顔の見える」、とても頼りになる病院なのです。これからも宜しくお願い致します！



角 泰人 副院長

なかもと けいたろう
中本 啓太郎

- 配属先／呼吸器センター
呼吸器内科
- 出身地／東京都
- 出身大学、卒業年／
杏林大学
2005年卒

▶大学卒業後の主な経歴

杏林大学医学部付属病院で初期臨床研修。その後杏林大学医学部付属病院、東京都立府中病院（現多摩総合医療センター）、埼玉県立循環器・呼吸器病センターに勤務。杏林大学大学院卒業後当院へ。

▶専門医・認定医資格

日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医、日本呼吸器学会 専

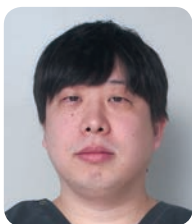
門医、日本アレルギー学会 専門医、日本結核病学会 結核・抗酸菌症認定医

▶趣味及び特技

旅行

▶患者さんへのメッセージ

呼吸器疾患の診療に従事しております。丁寧な診察を心掛けております。よろしくお願いいたします。

しもだ まさみ
下田 真史

- 配属先／呼吸器センター
呼吸器内科
- 出身地／埼玉県
- 出身大学、卒業年／
杏林大学
2009年卒

▶大学卒業後の主な経歴

杏林大学付属病院で研修、初期研修修了後、呼吸器内科に入局

▶専門医・認定医資格

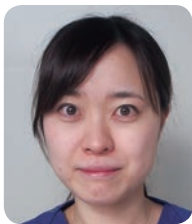
内科認定医

▶趣味及び特技

ガンブラ製作

▶患者さんへのメッセージ

呼吸器を専門としていますが、全身を診る事のできる総合医を目指しています。呼吸器の事だけでなくても気軽に御相談下さい。

みやおか ちか
宮岡 智花

- 配属先／呼吸器センター
呼吸器内科
- 出身地／東京都
- 出身大学、卒業年／
埼玉医科大学
2014年卒

▶大学卒業後の主な経歴

杏林大学医学部付属病院で初期臨床研修を修了後、同院呼吸器内科に入局。2017年4月より、複十字病院にて勤務。

▶専門医・認定医資格

なし

▶趣味及び特技

買い物

▶患者さんへのメッセージ

専門はまだありませんが、患者様と同じ目線での診療を心がけています。宜しくお願い致します。

いそべ さとし
磯部 聡史

- 配属先／消化器センター
消化器外科
- 出身地／埼玉県
- 出身大学、卒業年／
杏林大学
2014年卒

▶大学卒業後の主な経歴

埼玉石心会病院で研修。2016年に杏林大学 消化器外科に入局。

▶専門医・認定医資格

なし

▶趣味及び特技

テニス

▶患者さんへのメッセージ

外科医としては、まだ2年目です。知らないところが多々ありますが、よろしくお願いいたします。

こばやし しゅんすけ
小林 俊介

- 配属先／糖尿病・生活習慣病センター
- 出身地／埼玉県
- 出身大学、卒業年／
日本医科大学
2010年卒

▶大学卒業後の主な経歴

日本医科大学付属病院糖尿病・内分泌代謝内科、複十字病院、筑西市市民病院などで勤務

▶専門医・認定医資格

日本内科学会認定内科医

▶趣味及び特技

旅行・散歩

▶患者さんへのメッセージ

糖尿病、甲状腺などの内分泌疾患の診療を主にしています。皆さんの治療のサポートをしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

「地域医療支援センター長（連携支援）」就任のご挨拶

早乙女 幹朗

2017年4月から、複十字病院「地域医療支援センター長（連携支援）」をさせていただくことになりました早乙女です。



昨今、医療・介護を取り巻く社会情勢の急速な変化により、医療連携は単なる病院とクリニックの連携だけではない、地域全体の医療機関や介護施設を統合した多職種による「地域包括ケア」の時代に入ってきています。これまで当院では、「地域医療連携室」と「医療福祉相談室」が中心となって地域の医療機関や介護施設との連携業務を行ってきましたが、これからの時代は、地域の医療資源を最大限活用しながら密接な連携をとっていくことがきわめて重要になってきていますので、「地域医療連携室」「医療福祉相談室」「入退院支援室」そしてこの6月から清瀬では初めて当院に開設される「地域包括ケア病棟」が外部の方々とも協力しながら、患者さんの医療やケアを地域ぐるみで統合していくこととなります。これまで当院の地域医療連携部門には医師がおりませんでした。地域との医療連携には医師が前面に出ないとなかなか難しい場面が多々あることから、この4月の院内組織改革で医師である私が連携支援を行うセンター長を担当することになった次第です。

複十字病院は、地域包括ケアのなかでやっと歩き始めたところです。これからは、地域の専門職の皆様方のお力添えをいただきながら少しずつ成長していきたいと思っております。患者さんのため、地域の皆様のために精一杯頑張っていきますので、これまで同様、皆様のあたたかいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

複十字病院の行事予定

第3回複十字病院地域交流会

2017年7月11日(火) 時間 19:00～ 場所 清瀬アミューホール



予約・紹介のご案内

■ 受付時間

平日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:00

■ 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約

電話 042-491-9128 FAX 042-491-3553

■ 再診・初診（紹介状なし）のご予約

電話 042-491-6228

複十字病院

〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24

代表電話 042-491-4111

代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

■ 電車でお越しの方

- ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
- ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車 バス停より徒歩5分

■ お車でお越しの方

- ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
- ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル

桜まつりを開催しました



昨年に引き続き今年も4月5日（水）に職員の親睦と30名の新入職員の歓迎を兼ねた桜まつりを院内で満開の桜の下、開催しました。

この日は最高に良い天気で、気温も高く、風もなく、とても良いお花見日和となりました（次の日は突風でした）。夜になるとライトアップされた桜がとても幻想的でした。

のり巻きや、サンドウィッチ、オードブルにスイーツがありましたが、今回の目玉は何と言っても栄養科から豚汁、焼きそば、チョコバナナの提供がありました！豚汁は、ブロックを囲んで作ったかまどに、夕方から炭で火をおこしました。鍋を温め、熱々の物をその場で皆さんに提供しました。大好評で、豚汁は花冷えの中、体も温まりました。栄養科のみなさんありがとうございます！

1時間半と短い時間ではありましたが、沢山の職員が参加し親睦を深められたのではないのでしょうか。各部署の協力があり、桜まつりを無事開催する事が出来ました事を、この場をお借りしましてお礼を申し上げます。

事務部庶務課 桜まつり事務局 鈴木 博恵

